

# リーど"みー

Read me

2014年10月15日  
発行：大学読書人大賞実行委員会  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町3-12-3 JPIC内  
E-mail: dokushojin@jpic.or.jp  
http://www.jpic.or.jp/dokushojin/



## 2015 大学読書人大賞、始動!

今年もまた投票の季節となりました。全国大学文芸サークルが「この1年に最も輝いていた本」を決める「大学読書人大賞」。第8回となる今回は、みなさまの思いがより反映されることを願い、コンセプトを一新しました。私たちと共に素敵な本を探しましょう! 今年もみなさまのお力で「大学読書人大賞」を盛り上げるべく、投票よろしくお祈りします。

### 最近5年間の受賞作



2010年  
『夜は短し歩けよ乙女』  
森見登美彦  
(角川文庫)



2011年  
『天地明察』  
沖方丁  
(角川書店)



2012年  
『ハーモニー』  
伊藤計劃  
(ハヤカワ文庫)



2013年  
『南極点のピアピア動画』  
野尻抱介  
(ハヤカワ文庫JA)



2014年  
『マリアビートル』  
伊坂幸太郎  
(角川文庫)

## 全国の大学読書人が選ぶ今年の1冊は何か?

### 投票方法

- 投票に参加できるのは、大学生によって構成された文芸部・文芸サークル、またはそれに準ずる団体です。サークル単位で投票してください。
- この1年に発行された本の中から、サークル内で選んだ3冊までの書名を、順位をつけて投票用紙に記入し、郵送で投票してください。  
E-mailでの投票も受け付けますが、その場合は大学のアドレスから送り、サークルのホームページのURLを明記してください。
- 投票用紙またはE-mailには、書名、著者名、出版社名、発行月、大学名、サークル名、代表者名、連絡先アドレスを、必ず明記してください。
- 投票用紙またはE-mailにお書きいただいた個人情報、本賞の連絡以外の目的には使用いたしません。

### 投票締切 2014年12月1日消印有効

宛先 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-12-3 JPIC「大学読書人大賞」係

〈投票、お問合せ〉 E-mail: dokushojin@jpic.or.jp

詳しくは裏面とWebサイトをご覧ください <http://www.jpic.or.jp/dokushojin>

「トム・ソーヤーの冒険」の著者マーク・トゥウェインは若い頃は、良書を読む暇もない者、少しもむねのない者、と少しも要領のない者だ。



「大学読書人大賞」の1年

### 一次投票

この1年間に発行された本の中から、「最も輝いていた本」を、最大3作品まで投票

### 二次投票

候補作品の中から、最大5作品までを選んで、推薦文を執筆・送付

### 三次投票

公開された推薦文を読み、優れた推薦文5本に投票、最終候補5作品決定

### 公開討論会

最優秀推薦文執筆サークルの代表者5名による討論会、大学読書人大賞1作品決定

### 贈賞式

大賞受賞作家を招いて交流会

## 「大学読書人大賞」 選考プロセス

前年度導入した、いわゆる「順位制」は多くのサークルの皆様から好評をいただきました。本年度も同じ選考方法を用い、作品への強い思い入れを集計結果に反映します。この1年、あなたのサークルで話題になったあの本やこの本。ぜひ「大学読書人大賞」に推薦してください！

- ① 全国の文芸サークルから「この1年に最も輝いていた本」を、最大3作品まで募集。郵送かメールで投票してください。
  - 締切 2014年12月1日
  - 選考対象作品は2013年11月1日から2014年10月31日までに日本国内で第1刷が発行された、ISBNコードが付いている本。
  - ジャンル不問。活字主体の本であれば文学作品も評論も可。新たに文庫化された本も可。ただし、これまでに本賞で最終ノミネートに残った作品が文庫化されたものは不可。改訂版は選考対象としますが、新装版は本の内容が変更されていない場合が多いため対象外。
  - 重複投票は無効。本単位での投票としますが、上下巻組などは合わせて1作品とみなします。ただし、シリーズ物は1冊を1作品としてカウント。
  - 投票する際、作品をオススメする順に1位から3位まで順位を付けてください。1位は3点、2位は2点、3位は1点に換算して集計します。同列の投票は受け付けませんので、必ず順位を付けて投票してください。
  - 投票が3作品に満たない場合は下記のように点数換算。  
1作品のみ投票した場合→3点  
2作品に投票した場合→1位は3点、2位は2点
- ② 12月上旬に一次投票結果を集計。得票上位20作品前後を「大学読書人大賞」候補作品としてノミネート。
- ③ ノミネート作品を各サークルに読んでもらい、推薦文を募集。
  - 推薦文締切 2015年2月1日
  - 推薦文は800～1600字。応募できるのは各サークル5作品まで。1作品につき1推薦文応募可。
- ④ 集まったすべての推薦文をweb上で公開し、優れていると思った推薦文に投票。
  - 1サークルにつき5本まで。自サークルへの投票は無効。
- ⑤ 得票上位5本の推薦文を最優秀推薦文に、またその推薦作品を最終候補作品に。

- ⑥ 最優秀推薦文を執筆したサークルの代表者1人ずつによって、2015年5月に公開討論会を行い、討論参加者5人が付けた順位によって「大学読書人大賞」を決定。
  - 公開討論会は東京都内で開催。その際、討論参加者に交通費・宿泊費を支給。
- ⑦ 2015年6月に大賞受賞作家を招いて贈賞式。
  - 式の席上で、最優秀推薦文に選ばれたサークルに図書カードを贈呈（大賞作品に5万円、その他4作品に各3万円）。
  - 贈賞式は東京都内で開催。その際、討論参加者に交通費・宿泊費を支給。

### ここが知りたい「大学読書人大賞」

#### FAQ

- Q 過去に発行された本が文庫化されたものは選考対象に含まれますか？
- A 「大学生は文庫化してから作品を読むことが多いのではないか」という観点から、選考対象期間内に初版が発行された本であれば、すでにハードカバー版などの形で発行されている本の文庫版も選考対象に含みます。
- Q ひとつの大学から複数のサークルが参加することはできますか？
- A もちろん可能です。本賞では一校から参加するサークルの数に制限を設けていません。より多くのサークルにご参加いただけたらと考えておりますので、ぜひご参加ください。
- Q SF研究会、ミステリ研究会も参加できますか？ 院生によるサークルでも参加できますか？
- A ジャンルを問わず読んで欲しい本を選ぶ、という趣旨から、本賞はジャンルに特化したサークルの参加も受け付けています。また、本賞では院生も「大学生」に含めることにしていますので、院生のみ、もしくは院生と学部生の合同サークルもご参加いただけます。
- Q 電子書籍に投票することは可能ですか？
- A ISBNコードがついていて、かつ期間内に初めて日本語で配信された電子書籍であれば選考対象に含む決まりですので、投票していただくことは可能です。
- Q 一次で投票した作品と異なる作品に推薦文を書きたいのですが……。
- A 推薦文は一次投票の内容と関係なく書いていただくことができる決まりになっているので、一次投票で投票した作品と異なる作品に推薦文を書いてくださって構いません。
- Q 選考の途中から参加することはできますか？
- A 一次投票に参加していないサークルの二次投票、三次投票からの参加も受け付けています。どうぞふるってご参加ください。



贈賞式で伊坂幸太郎さんを囲んで